

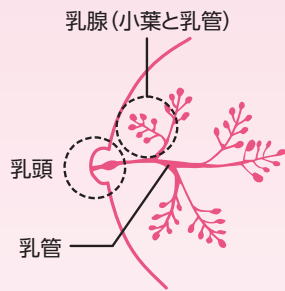
知ろう、検診に行こう 早期発見で守れるいのち

●国保けんこう課(内線152)

乳がんという病気

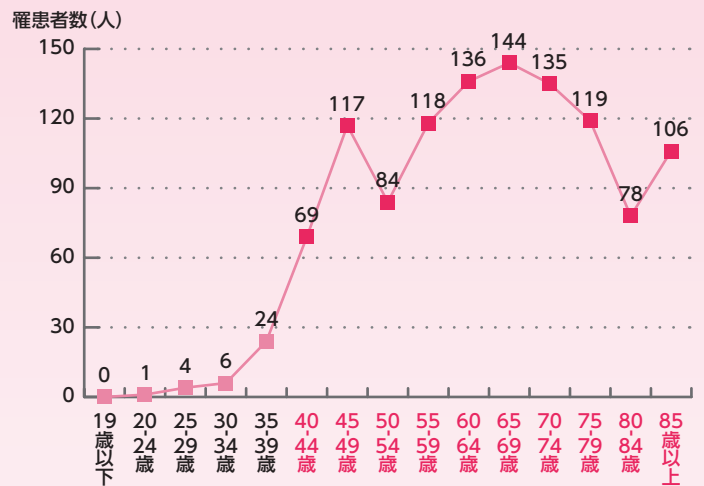
9人に1人はなってしまう 「身近ながん」

乳がんは日本人女性が最もかかりやすい病気です。しかし、乳がんは自分で見つけることができる数少ないがんでもあり、早期発見・早期治療でその後の生存率が高まります。



乳がんは、乳房の乳腺という組織にできる悪性の腫瘍で、多くは、母乳を乳頭まで運ぶ乳管から発生します。

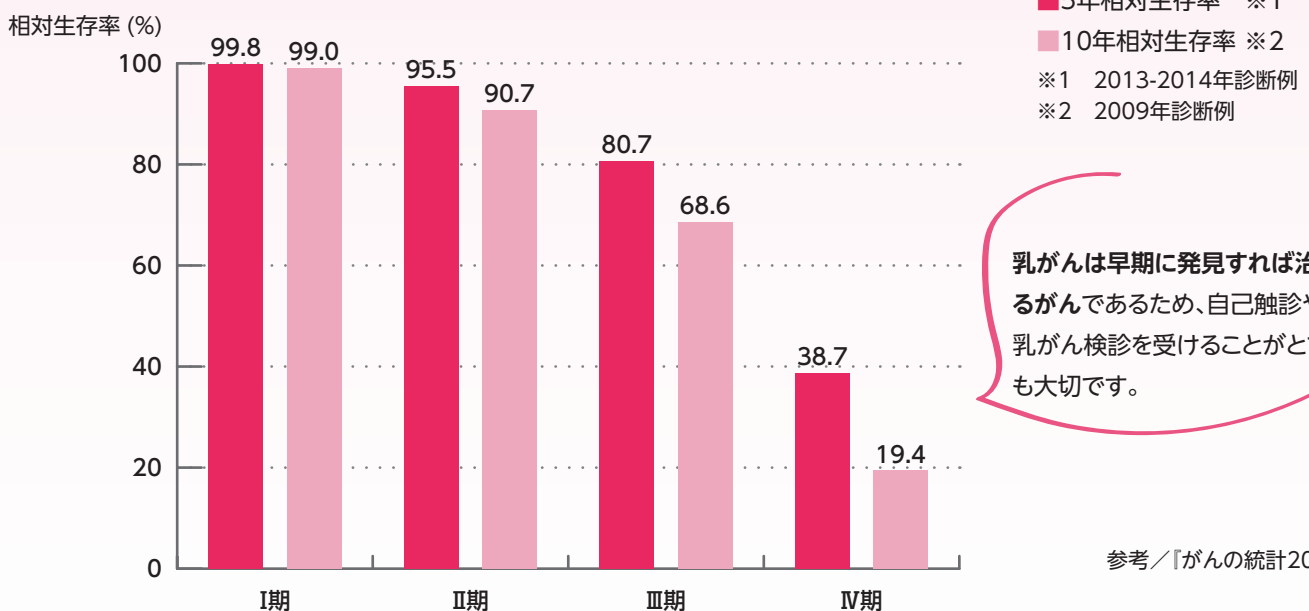
長崎県でも 40歳以上の発症が急増



参考/『長崎県がん登録事業報告』2019年診断症例

早期発見で、生存率 90%以上

乳がん(女性)5年・10年生存率



参考/『がんの統計2023』

大切なのは、日頃からの意識と 定期的な乳がん検診

乳房を意識する生活習慣「ブレスト・アウェアネス」

自分の乳房の状態に日頃から関心を持ち、変化を感じたら速やかに医師に相談することが大切です。

「ブレスト・アウェアネス」の4つのポイントを紹介します。

point1

自分の乳房の
状態を知る

入浴・シャワー・着替え
などちょっとした機会
に、自分の乳房を見て
触ってみましょう。

point2

乳房の変化に
気をつける

しこり、皮ふのくぼみ・
ひきつれ、乳頭からの
分泌物、乳頭や乳輪の
びらんなど

point3

変化に気づいたら
すぐに
医師に相談する



▲日本乳がん
ピンクリボン運動

はじめよう！
セルフチェック

point4

40歳になったら
2年に1回
乳がん検診

2年に1回、乳がん検診を受けましょう

国は罹患患者数が急増する40歳以上の女性に対して、マンモグラフィを使用した乳がん検診を推奨しています。

会社などにお勤めの方は、職場で乳がん検診が実施されているか確認してください。実施されていない場合は、市の乳がん検診を受診しましょう。

step1

予約

実施医療機関に直接予約。
「大村市の乳がん検診を受け
たい」と伝えてください。

step2

問診

事前にセルフチェックをやっ
てみて、気になることがあれ
ば聞いてみましょう。

step3

マンモ
グラフィ

乳房のレントゲン検査で、ガ
ラス板で乳房をはさんで撮影
します。

乳がん検査(マンモグラフィ)実施医療機関

山下外科医院	西三城町	☎54・7122
おおむら海辺のクリニック	杭出津1丁目	☎46・3663
市民病院	古賀島町	☎52・2163

乳がん検診の無料クーポン券

対象者には6月に無料クーポン券を発送して
います。※紛失された人はお問い合わせください。

対象 昭和57(1982)年4月2日～昭和58
(1983)年4月1日に生まれた人

Pink Ribbon Campaign

10/2 Mon.
10/12 Thu.

乳がん啓発シンボルカラーの
ピンクにライトアップ

🕒 18:00-21:00
📍 大村公園 板敷櫓・桜田橋／新大村駅公園
モニュメント／ポートレース大村 広告塔



10/2 Mon.
10/16 Mon.

展示「乳がんについて」

📍 ミライon



そのほか市のがん検診

がん検診には、がんで亡くなることを防ぐ大きなメリットがあります。必ず定期的に受診しましょう。



がん検診啓発
イメージキャラクター

乳がん以外のがん検診についても助成があります。
職場で受診機会がない人は市のがん検診を受診しましょう。



- 早期発見、早期治療による救命
- 患者にかかる身体的負担、経済的負担や治療に要する時間が少ない
- がんになる前段階の病変が見つかることがある



- 検診で100%発見できるわけではない
- 結果的に不必要な治療や検査を受ける可能性もある
- 検査によって身体に負担がかかることがある

肺がん検診

対象者 40歳以上
 受診間隔 年1回
 自己負担額 150円*
 65歳以上は無料(結核検診を兼ねる)

大腸がん検診

対象者 40歳以上
 受診間隔 年1回
 自己負担額 150円*

胃がん検診

対象者 40歳以上
 受診間隔 年1回
 自己負担額 (個別) 1,400円 (集団) 700円

乳がん検診(エコー)

対象者 30~39歳の女性
 受診間隔 年1回
 自己負担額 600円

子宮頸がん検診

対象者 20歳以上の女性
 受診間隔 2年に1回
 自己負担額 800円

前立腺がん検診

対象者 50歳以上の男性
 受診間隔 年1回
 自己負担額 300円*

*個別健診で特定健診・後期高齢者健診と別に受診する場合、自己負担額300円追加